

パブリック・サービス研究分科会 10月 報告書	
日時	2014年10月15日(水) 13:00~17:00
場所	中央大学 中央図書館
記録	長谷川(中央大学)
参加者 (氏名五十音順)	太田(明星大学)、佐藤(獨協大学)、橋本(成城大学)、 長谷川(中央大学)、古庄(国立音学大学)、山本(日本体育大学)

**【事務連絡】 13:00~13:40**

- ・11月14日(私立大学図書館協会東地区部会研究会・意見交換会)の出欠の確認をした。  
→研究会、意見交換会(19:00~)ともに全員参加。
- ・フリーペーパーを作る上で必要なものの確認をした。  
→会員個人・自館で補えるもの(カメラ、編集ソフト等)、その他(通信運搬費、謝礼等)
- ・学生との協働方法について  
→マニュアル・規定の有無等要確認。

**【図書館見学】 13:40~14:50**

**【中間報告 発表資料について打ち合わせ】 15:00~17:00**

- ・活動テーマについて

テーマ「場・人・資料を結ぶコーディネーターとしての図書館員」

全会員の興味関心を書きだしたところ、様々な方向性に散らばってしまった(例:図書館員の専門性について、資料・学生の変化、場の作り方等)。出されたテーマをカテゴライズすると、「場・人・資料」となり、それらをコーディネートするのが図書館員である、となったことから、上記テーマを全会員の興味・関心を反映できるテーマとして設定した。

- ・Output方法について

A.レポート:学生ボランティア導入レポートに的を絞る

→書き方、取り組み方、発表媒体等は今後検討する。

B.フリーペーパー

**【次回の予定】**

図書館見学(60分)

中間報告会の確認(30分):パワポ実演 ※最初にリハーサル

フリーペーパーについて(120分):予算、確認が必要なことの確認

**【次回までの課題】**

- ・中間発表の修正案をMLに流す(山本)
- ・特別助成金についての確認(佐藤)
- ・確認が必要なことの確認を書きだしてくる(各自)

以上